

地域企業（自治体）お題解決プログラム

第7回 収集した情報の整理



琉球大学
UNIVERSITY OF THE RYUKYUS

畑中 寛

1. 授業計画

期日	回	内 容	期日	回	内 容
10月5日 (火)	1	オリエンテーション、シラバスの解説	11月9日 (火)	8	地域課題の抽出① (地域資源の検討と整理)
10月12日 (火)	2	宜野湾市の総合計画・総合戦略(企画政策課)	11月16日 (火)	9	地域課題の抽出② (研究計画書の検討)
10月19日 (火)	3	宜野湾市の産業振興(産業政策課)	11月30日 (火)	10	課題解決に向けた方向性の検討① (中間報告【研究計画書】)
10月26日 (火)	4	地域におけるFMぎのわんの取り組み	12月7日 (火)	11	課題解決に向けた方向性の検討②
10月31日 (日)	5	フィールドワーク①	12月14日 (火)	12	プレゼンテーション資料の作成①
10月31日 (日)	6	フィールドワーク②	12月21日 (火)	13	中間報告
11月2日 (火)	7	収集した情報の整理	1月11日 (火)	14	プレゼンテーション資料の作成②
			1月25日 (火)	15	最終発表会の開催・講評

3. 研究題目へのアプローチ法

- **【地域型】 ...研究対象としたい地域がある場合**
 - 「対象地域」を決定する。
 - 「地域資源」と「地域課題」の検討・作成を経て、「研究テーマ・分野」を決め、以降を作成する。

- **【テーマ型】 ...研究したいテーマ・分野がある場合**
 - 「テーマ・分野」（何について）を決定し、以降を作成する。
 - 決定したテーマについて優れた・特徴ある地域を選び「対象地域」に決め、以降を作成する。

2. 科目のテーマ

□学生がデザインするまちづくり

次代を担う若い学生が、宜野湾市の未来を考え、まちづくりを実践する。実際に学生が街をデザインする「ぎのわん未来研究所」を立ち上げる。

出典：「学生がデザインするまちづくり」（令和元年3月）

□「まちづくり」…まちが抱える課題に対して、課題解決を図るプロセス（ハード・ソフト両面）

- 「街づくり」…市街地など町会を超えた地区や地域を対象
- 「町づくり」…自治会を対象
- 「地域づくり」…田園地域や広域圏的意味合い
- 「まちおこし」…地域振興、地域活性化の意味合い。住民、地元団体など地域に住む人々の主体性を強調。

4. 本科目の地域課題解決の考え方

